



表彰された竹本美季さん、室井友希さん、土屋菜由さん（写真右から）



写真右から友野清志さん、山田営農組合の三宅重信さんと東和泉さん

県立大生と優良農業者を表彰

優れた研究や活動をした岡山県立大学生を表彰する「総社市奨励賞」の表彰式が2月18日に総社市役所で行われ、竹本美季さん（保健福祉学部、岡山市中区）、土屋菜由さん（情報工学部、岡山市南区）、室井友希さん（デザイン学部、小寺）の3人に、市

総社市奨励賞・優良農業者表彰

長から賞状と副賞が贈られました。2月22日には、農業振興に貢献をした優良農業者の表彰式が市長室で行われ、農事組合法人山田営農組合（三宅重信代表理事）と友野清志さん（地頭片山）に賞状と報奨金が手渡されました。

火災を予防するため

春季全国火災予防運動 清水里子一日消防長

春季全国火災予防運動に合わせ、火災予防の周知・啓発を行うため倉敷ケーブルテレビの Reporter でおなじみの清水里子さんが3月1日、一日消防長を務めました。

市消防本部で委嘱状が交付され、消防職員の特別点検を行いました。また、天満屋ハピータウンリブ総社店で、店内の防火設備を査察。その後、買い物客らに防火対策の啓発チラシを手渡し、住宅用火災警報器の設置など防火対策の重要性を呼び掛けました。



特別点検をする清水里子一日消防長（写真上）。天満屋ハピータウンリブ総社店で住宅用火災警報器の設置を呼び掛ける（写真右）



ミニフォト

支援物資を現地へ



物資を積み込む職員

総社産の野菜や保存食、トイレトパーパー、マスクなどの支援物資約120世帯分を3月8日、宮城県石巻市と岩手県大槌町の被災者に送りました。東日本大震災直後から復興を支援している一般社団法人祈望を通じて届けられます。

合唱の魅力を堪能



美しい歌声を披露

合唱団こぶの定期公演「こぶこん'13」が3月10日、市民会館で開催されました。「人生が一時間だ」として「糸」など17曲を披露。客演指揮で高嶋昌二さんが出演しました。訪れた約900人は美しい歌声を堪能しました。

自然保護に役立てて



寄付金を手渡す児童

ヒイゴ池湿地の貴重な動植物を守ってほしいと3月7日、総社北小学校の児童が北の吉備路保全協会にアルミ缶回収やバザーの収益金7万156円を寄付しました。同協会は、「湿地の保護に使わせてもらいます」と感謝しました。



市内の生産者が作った野菜が並ぶ

総社の元気な野菜を販売

そうじゃ地・食べ市場オープン

山陽マルナカ総社店に2月26日、総社産の新鮮な野菜の直売所「そうじゃ地・食べ市場」がオープンしました。

店内のコーナーでは、シロネギやホウレンソウ、ダイコンなど約30品目を時価より若干安い値段で販売。生産者の顔写真と名前がパネルで掲示され、安心して野菜を買い求めることができます。

現在、そうじゃ「地・食べ」委員会では市内に7店舗の直売所を設置。市内の生産者と栽培契約を締結し、安全で安心な食材を提供しています。

100歳おめでとう



祝福される三宅さん

三宅ハルコさん（中原）が2月21日に、満100歳の誕生日を迎えられ、県と市から記念品が贈られました。おしゃべりをするのが好きだという三宅さん。長寿の秘訣は、何でも好き嫌いなく食べてきたことだそうです。

100歳おめでとう



祝福される有松さん

有松千代子さん（山田）が2月21日に、満100歳の誕生日を迎えられ、県と市から記念品が贈られました。大きな病気をされたことがないという有松さん。何でも食べ、よく体を動かしてきたことが長寿の秘訣だそうです。

100歳おめでとう



祝福される宗行さん

宗行艶子さん（久代）が3月12日に満100歳の誕生日を迎えられ、県と市から記念品が贈られました。編み物が好きだという宗行さん。長生きの秘訣はできることは自分で行うよう心掛けてきたことだそうです。

被災地の復興を祈る



心こもった演奏の披露

市内の公民館などを巡る「東日本大震災復興支援チャリティーコンサート in 公民館」のファイナルが2月16日、総合福祉センターで行われました。全7会場で行われたコンサートでは、約30万円の義援金が集まりました。

防災意識の向上に取り組む



熱心に説明を聞く講座生

3月11日に関西福祉大学社会福祉学部の平松正臣教授を講師に、災害ボランティア養成講座が開かれました。実際に現場で活動した人からの体験談を聞き、参加者は災害時のボランティアの大切さを学びました。

さつき賞の表彰



表彰される児童

スポーツや学校活動、ボランティアなどに熱心に取り組み、他の模範となる児童生徒を表彰する「さつき賞」の表彰式を2月26日に総合福祉センターで開催。市内の各小・中学校1人ずつの19人が表彰されました。